

# 校長室の窓から 245

## 080527 どっちの水が水道水？

4年1組の教室をのぞくと、子供たちから「あ、校長先生！」と呼び止められました。社会科の学習を行っていたようです。

紙コップにAとB、2種類の水が入っていて、子供たちはそれを飲み比べていました。一方には市販の水「天然水」が、もう一方には「水道水」が入っているそうです。これは、社会科「水はどこから」の学習の導入でしょうか。



「先生も、当てて当てて！」というリクエストがあったので、私もAとBの飲み比べをさせてもらいました。子供たちはA・Bそれぞれの水をこう表現しています。

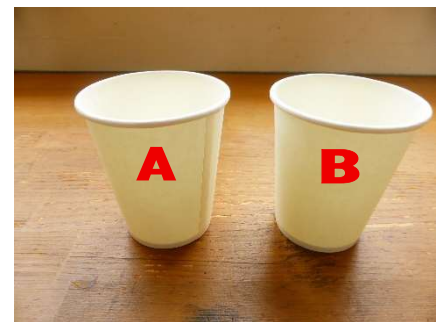
Aは

「においが強い」「甘い」「ちょっとお高い味」「家で飲んだ味」

Bは

「味がしない」「プールの味」「飲みやすい」

結局、どっちがどっちだか全く分かりません。



結局、Aが市販の「天然水」、Bが「水道水」でした。自分の予想はかろうじて当たっていましたが、どちらもたいへん飲みやすく美味しかったです。

こんなに美味しい水が水道の蛇口から出るなんて、富山県人は幸せですね。

ではどうやって、こんな美味しい水道水がつけられているのか。・・・それは、このあとしっかり学習してくださいね。

4年生は来週、浄水場に見学に行く計画があります。百聞は一見にしかず。しっかりと見てきてください。



愛と信の仲よしこよし

中太閤山小学校長 堀 かおり